

シティブランディング戦略事業 支援業務委託公募型プロポーザル質問回答

令和2年4月21日

質問項目	質問内容	回答
<p>実施要領 5- (1) 企画提案書類について</p>	<p>実施要領には「様式5に企画提案書（任意様式）を付し提出すること」となっているが様式5が各種様式の中にはいないが様式5が任意様式の企画提案書という解釈でよろしいでしょうか？</p>	<p>ご指摘のとおり、市ホームページ上の添付資料に「企画提案書（様式5）」が不足しておりました。改めて添付しておりますので「企画提案書（様式5）」をご利用ください。</p>
<p>仕様書 3- (1) 広報発信業務について</p>	<p>広報広聴課で行っている情報発信業務の詳細をお教えてください</p>	<p>対マスメディアでは、京都府のメディア向け情報発信システム、市政記者クラブへの資料配布、市長による月例の定例会見、年1～2回程度の東京記者会見、その他重要事項では適宜記者レクを実施。 対市民では、行政広報紙、SNS (Facebook、Instagram)、市ホームページ、メール配信サービス、YouTube 動画配信、FM ラジオでのCM等を実施しています。</p>
	<p>「職員の方が感じている広報広聴業務の課題」がなぜ課題となっているのか？またこれまで行った効果測定をお教えてください。</p>	<p>広報業務に対する専門的ノウハウなどが不足しているため。各部署においてはメディア露出や報道につなげることの重要性、必要性を重視しておらず協力的でない（保守的である）ため。 効果測定は、2014年には広報紙、メール配信などに関するアンケート（無作為抽出、2000人、郵送）を実施したことがあります。過去5年間を行っていません。また、この5年の間にSNSなどあらたな発信方法も増えており、情報発信手段ごとの特性などの効果測定を実施したいと</p>

		考えているところであります。
	「情報発信チャンネル」について詳細をお教えてください。	情報発信の手段や媒体という意味合いです。
仕様書 3- (2)	「舞鶴市シティブランディング推進委員会」はいつ頃設立予定でしょうか？また、委員の構成をお教えてください。	2020年5月中を予定しております。構成員は市職員、市民、学生、民間企業等から15~20人程度を考えております。
シティブランディング推進 支援について	市を戦略的にプロモーションするためのブランディング計画は何か年計画の予定でしょうか？	計画は市第7次総合計画2019-2026ですが、2022年を一区切りに中間見直しを行いますので、区切りとしては2022年までと考えております。